

# 開腹婦人科手術を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
経過	入院日(前日入院)	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	退院日 術後7日目
目標	○手術に対する不安を伝えることができ、最小限となる		○創部からの多量の出血がない ○ドレーンからの出血が少量である ○悪心、嘔吐を認めない ○腸蠕動音が聴取できる ○血栓・塞栓症状がない		○排ガスがある ○早期離床ができる	○排便がある ○リンパ浮腫について理解ができる	○退院後の生活上の注意点が理解できる			
検査	身長体重を測ります		採血と尿の検査があります		採血があります				採血があります	
食事	21時以降絶食です *ただし、医師からOS-1の 飲水許可があれば医師指 示許可時間まで飲水して いただけます	絶食です	昼食から 流動食となります	昼食から 三分粥食となります	昼食から 五分粥食となります	昼食から 全粥食となります	昼食から 常食となります			採血・診察の結果 問題なければ 朝食後退院となります
	朝食は 自宅で									
処置・ 観察	体温・脈拍・血圧を 測定します リストバンドを装着します (退院日まで装着します) 夕方、浣腸をします	午前中に診察があります 手術室で尿の管を 挿入します	術後酸素マスクが ついています 術後は体温・脈拍・血圧を頻 回に測定 します	歩行でき、医師の許可が あれば尿の管を抜きます	医師の許可があれば 尿の管を抜きます 創の確認を行います	医師の許可があれば 尿の管を抜きます 医師によりドレーンの 排液量に応じ適時管を 抜きます	医師の許可があれば 尿の管を抜きます 医師によりドレーンの 排液量に応じ適時管を 抜きます		診察があります	退院時にリストバンドを外 します
注射・ 内服	常用薬のある方は 看護師に申し出てください 夕食後に下剤を、就寝前に眼 剤を服用します	午後の手術で OS-1 の指示の ない方は午前中から点滴が あります 点滴用の針を 挿入します	手術後の点滴があります *痛みむかつきなどが あれば看護師に申し出 てください	点滴が朝、夕にあります	点滴が朝、夕にあります					
行動	弾性ストッキングの サイズを合わせます 制限ありません シャワーできます	洗面後、手術着に着替え 弾性ストッキングを はいてください	床上安静となります *膝の曲げ伸ばし、足首の運 動は行ってください	座位ができます 可能なら午後より 歩行できます 全身を清拭します	歩行できます 発熱がなければ シャワーができます *入浴は入院中はできませ ん	腹部の管が抜けており、 発熱がなければ シャワーができます 入浴は入院中はできません *腹部に管のある方は 全身清拭をします	腹部の管が抜けており、 発熱がなければ シャワーができます 入浴は入院中はできません *腹部に管のある方は 洗髪をします			
説明	医師より説明 手術と治療計画 について 担当麻酔科医師 より説明 麻酔について 薬剤師より説明 お薬について 看護師より説明 入院生活に ついて 手術室看護師より説明	看護師より説明 (家人の方に) 手術室の場所と 入室方法について		看護師より説明 早期離床について		看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	医師より説明 退院後の治療について 看護師より説明 退院後の療養生活について

- \*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- \*入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- \*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
- \*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

13-C53-1-2

2019.10.3版  
京都第一赤十字病院